



(こども版) としょかんだより No. 289

2008年

5月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「あめだまをたべたライオン」(えほん) 今江 祥智 / 作 フレーベル館



ライオンのルルのまえに、空からなにか光るものが落ちてきました。きれいなきいろいあめ^{だま}玉です。くいしんぼうのルルはそれをぺろんとのみこみ、かりにでかけました。えものを見つけて、ほえようとしたルルののどから出たのはちいさなニイ・・・という声でした。

「マディガンのファンタジア」 上・下

マーガレット・マーヒー / 作 岩波書店

《マディガンのファンタジア》は笑いとおどろきのショーを演じる旅の一座。座長の娘ガーランドも綱渡りをしています。

旅の途中、時間を移動してきたという謎の3人きょうだいが見えますが、誰かに追われているようです。3人をかくまったガーランドは、恐ろしい事件に巻きこまれてしまいます。



「ホネホネたんけんたい」(ちしきの本) アリス館



骨には、動物の体のひみつがたくさんかくされています。たとえば、へびの体のどこからがしっぽなのかわかりますか？へびのしっぽの場所は骨のかたちでわかります。へびには、しっぽの先までちゃんと骨^{ほね}があるんですよ。

あたらしくはいった本

えほん



「パンダの手には、かくされたひみつがあった！」

山本 省三 / 作 くらももん出版



パンダが竹をにぎって食べているすがたを見たことはありますか？
じつは人間やパンダのように、手で物をにぎることのできる動物はとても少ないのです。パンダの手には大きなひみつがあります。

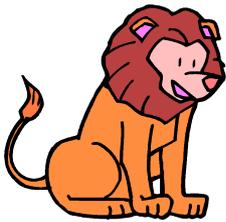
ものがたり



「かんたんせんせいとライオン」

斉藤 洋 / 作

講談社



かんたん先生は、サバンナでライオンのバムに出会いました。バムは、ライオンでいるのがいやなので、かわいいハムスターになりたいと言います。「かんたんだよ！」と言うと、先生はバムのたてがみを全部きってしまった。

このおはなし な～んだ？

おはなしの題名あてクイズ



スピッツかわいひは、犬の訓練士くんれんしをしています。
いつものように犬のさんぽさんぽをしていると、お金持ちで有名な金山さんの家の前けいしちやうで警視庁のけいぶけいぶに会いました。だれも入れない部屋から金魚がぬすまれたらしいのです。
スピッツかわいひに、この事件のなぞがとけるでしょうか。
このおはなしが何かわかるかな？



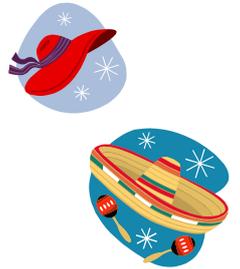
(こたえは、さいごのページにのってます)

ものがたり

「キャプラーとパンの耳の王さま」

ちば みきを / 作 新風舎

お調子者の帽子職人キャプラーが、ひろった帽子をかぶって歌っていました。するととつぜん、王さまの前につれていかれ「ピッタリ合う帽子を三日でつくれ！」と命令されます。じつは、王さまにはだれにも言えないひみつがあったのです。



「風をおいかけて、海へ！」

高森 千穂 / 作 国土社



同じクラスの一樹と拓人は「友だち未満」の関係だと思っています。そんな二人が、休みの日に偶然出会い、自慢のマウンテンバイクでサイクリングすることになりました。目的の海までは往復8時間もかかりますが、一樹にはどうしても行きたいわけがあるようです。

「<カラス同盟>事件簿」

アレックス・シモンズ ビル・マッケイ / 作 あすなる書房

名探偵ホームズにやとわれていた<ベーカー街不正規隊>の少年が殺されました。その後、仲間のひとりがホームズの帽子を見つけたことから、裏に思わぬ事件がかくされていることを知ります。不正規隊のリーダーだったウィギンズは、<カラス同盟>を結成して謎にせまります。



ちしきの本



「和菓子の本」

中山 圭子 / 文 福音館書店



まんじゅう・だんご・せんべい・ようかんなど、日本独特のお菓子のことを「和菓子」といいます。色とりどりの花を表した春のお菓子や、涼しげな水を思わせる夏のお菓子。思わず目をうばわれる色の美しさや形のおもしろさを味わってみませんか。





名作をよもう！

今月の1さつ

「いやいやえん」 中川 李枝子 / 作 福音館書店

ある日の朝、しげるは、ほいくえんに行くのも服を着るのも「いやだい！」と言い出しました。そんなしげるに、ほいくえんの先生が「いやいやえん」に行ってみたらと教えてくれます。

そこには、おばあさんとおおぜいの子どもたちがいて、みんながすき勝手なかっことをしていました。



つくってみよう！ 第2回

「ぶんぶんごま」をつくろう！

(よういするもの) 工作ようし、たこ糸、のり、はさみ、かくもの
ものさし、あなをあけるもの

工作ようしにえをかい、
きりとります。



かさねて
のりづけをします。



しるしにあなを
あけます。

たこ糸をとおして、むすびます。



たこ糸の両端を持ち、どちらかにグルグルとまわし糸をねじります。そして両端に強くひっぱると、ぶんぶんと音をたててまわるよ。

「紙でつくるおもちゃ」竹井 史郎 / 作 より



《クイズのこたえ》

わんわん探偵団

(杉山亮 / 作 偕成社)

スピッツかわいといろいろな犬たちが
事件を解決！



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

